

COSMONATE LT

–Technical Data Sheet–

1. 製品の特性

Cosmonate LT は常温で結晶性固体である Cosmonate PH の一部をカルボジイミド化(Carbodiimide)して、常温で最大140cps(25℃)の低い粘度の液体状態を維持することにより、10℃ 以上での取り扱い及び、使用が容易になるように変性された透明で淡い黄色味を帯びた Modified MDI である。

2. 製品の適用分野



Air Filter

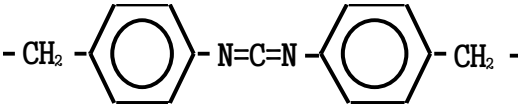


スポーツシューズの **Out Sole**

Cosmonate LT は製品の構造上 Urethane Bond より Hard なイミド結合(Imide Bond)をしているため、耐久性、耐加水分解性が強く機械的強度に優れ、物性改善用として少量ずつ添加して使用する。また Prepolymer 製造時、Free NCO Group と Polyol の商用性を改善するのに優れた効果があり、最終製品の低温安全性を改善することを目的として使われることもある。Cosmonate LT は上記の説明した効果によって、Air Filter のような自動車附属品、及び、スポーツシューズの Out Sole 分野に広く使われる。

COSMONATE LT

3. 製品規格及び一般物性

項目	評価方法	単位	結果
製品規格			
NCO 含量	ASTM D 1638	wt%	26.5 ~ 27.5
粘度 (25℃)	ASTM D 1638	cps	80 ~ 140
比重(25℃)	ASTM D 1638	-	1.195 ~ 1.25
一般物性			
製品外観			淡い黄色の液体
沸騰点		℃	208
凝固点		℃	10 メヤマツ
蒸気圧 (25℃)		mmHg	0.0003
引火点		℃	210
化学構造(Carbodiimide bond)			
			

COSMONATE LT

4. 製品包装

COSMONATE LK は 250 kg Drum 包装

5. 安全及び健康

肌に触れると発疹などの炎症が起きることがあり、目に入ると強い痛みを生じ、ひどい場合は視力障害を起こすこともある。また、MDI の蒸気などを吸い込んだ場合、気管支喘息、頭痛、呼吸混乱などを生じることがある。また、飲み込んだ場合、消化器への刺激および炎症を招く。肌に触れた場合、十分な水または石鹼水で良く洗い流す。目に入った時は十分な水または石鹼水で 15 分ほど洗い流して医者の診断を受ける。MDI の蒸気などを吸い込んだ場合、換気の良い場所で安静保温に努め、必要な場合は人工呼吸を行う。飲み込んだ場合は十分な水または牛乳、生卵を飲み、早速医者の診断を受ける。引火の危険性は非常に低い、火気には注意を払い、消火のためには炭酸ガス式消火が適切である。火の気が広まった場合は水で消火する。

6. 保存及び取り扱う

Cosmonate LT の適正保管温度は 20～35℃。水分が保存容器に入り込まないように格別に注意し、できれば乾燥窒素ガスで容器を密閉する。MDI を使って作業する場合、適切な安全装具を着用し、必要に応じて換気装置を設置するか防毒マスクを着用する。作業後は必ず石鹼水で洗い、汚れた作業服は必ず洗ってから着るようにする。